

## ひけつ2 ネットと上手につきあおう

### (5) フィルタリングをかけたけれど…

#### ●テーマの背景、解説

内閣府の「平成 25 年度青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果」（平成 26 年 2 月）によると、スマートフォンユーザーのフィルタリング等利用率は、小学生は 47.5%、中学生は 51.1%、高校生は 46.5%でした。いずれも携帯電話ユーザーのフィルタリング等利用率と比べ、スマートフォンのフィルタリング等利用率は低いという結果になっています。

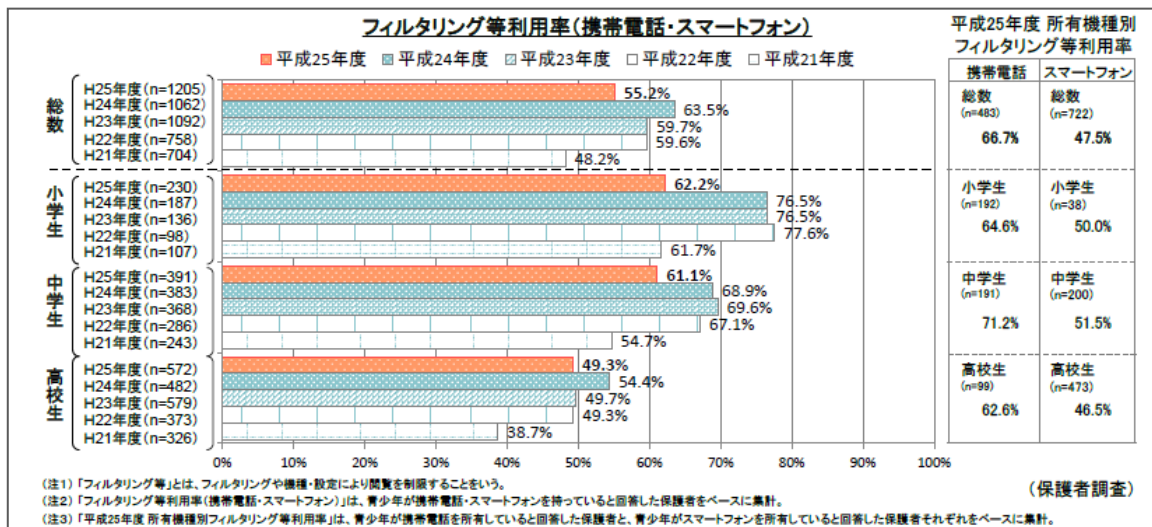


図1 「携帯電話・スマートフォンにおけるフィルタリング等利用率-1」

出典:「平成 25 年度青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果」(内閣府、平成 26 年 2 月)

また、携帯電話・スマートフォンにおけるフィルタリング等利用率は、いずれの学校種でも、啓発経験のある保護者の利用が高いことが明らかになっています。

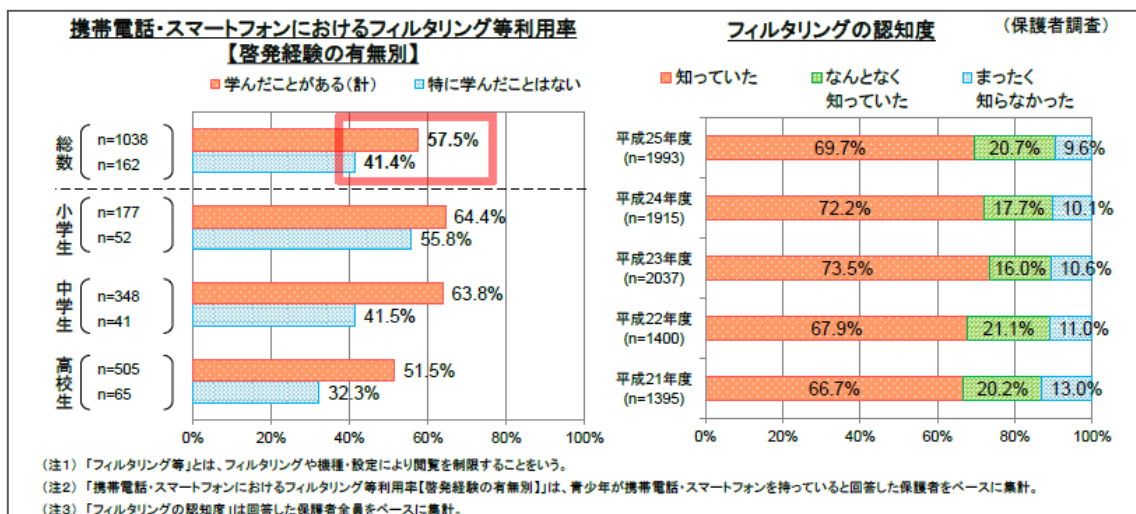


図2 「携帯電話・スマートフォンにおけるフィルタリング等利用率-2」

出典:「平成 25 年度青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果」(内閣府、平成 26 年 2 月)

このことから、フィルタリングについて、きちんと指導することが重要であることがわかります。また、小学生のスマートフォンを使った無線 LAN の利用率は 25%であるのに対し、中学生になると 58.3%に急増しています。スマートフォンは無線 LAN の環境では、フィルタリングが効かないとされていましたが、最近は無線 LAN の環境でも使えるフィルタリングが登場してきています。

### ●行動目標、学習目標

行動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と相談し、フィルタリングに関する家庭のルールを作ることができる。</li> <li>・目先の楽しさだけでなく、安全性（自分の身を守る）を選択できる。</li> </ul>
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリング設定する意味、メリットを理解する。</li> <li>・フィルタリングを解除したら、どのような問題が起こるかを理解する。</li> </ul>

### ●指導案

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入 ① 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに自己紹介する。（名前、学年、好きなアニメなど）</li> <li>・子どもが答えたアニメやキャラクターをネット検索する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の関心を引き出す。</li> <li>・学習会の目的を共有して、意識をそろえる。</li> <li>・グループに分かれる。</li> <li>・自己紹介用のワークシートを配布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの興味のあることをネット検索し、インターネットへの関心を引きつける。</li> </ul>
導入 ② 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットやソーシャルメディアをどのように使っているか、参加者同士で意見交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。</li> </ul>
展開 ① 10分	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングの意味、メリットは何かを学ぶ。</li> <li>・「フィルタリングをかけたけれど…」のアニメコンテンツを見る。（アニメコンテンツを表示する。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用している携帯電話、スマートフォンにフィルタリングを設定しているかどうかを確認し、当事者意識を持てるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングについての子どもの理解度を確認し、身近に感じていることを引き出す。</li> <li>・フィルタリングについて簡単に説明する。</li> </ul>
展開 ② 20分	<p>【ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。</li> <li>・講師からの質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入する。</li> </ul>	
休憩（10分）			
展開 ③ 40分	<p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。</li> <li>・家庭のルールを作るグループワークを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の気づきを全体で共有することで、新しい発見を生み出す。</li> <li>・話合いの学びを深めるために基本となるルールを共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングをはずすことによって、どんなことが起こるかを考えさせる。</li> <li>・子ども役、保護者役に分かれ、役割分担しながらグループディスカッションを行う。</li> </ul>
展開 ④ 10分	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>注意ポイントを学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意ポイントを解説する。</li> </ul>
10分	<p>【まとめ・振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことをワークシートに記入する。</li> <li>・気づきを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本家スマホのひけつを確認する。</li> <li>・振り返りをするすることで、感じたことや気づきを定着させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを日常生活の中で生かすように促す。</li> </ul>

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	発問のポイント
導入①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。</li> <li>・次は皆さんに自己紹介してもらいます。</li> <li>・自己紹介用のワークシートに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、好きなもの（色、食べ物など）を記入してください。</li> <li>・名札に学習会で読んでもらいたい名前を書いてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。</li> <li>・お互いの関係性を作る。</li> </ul>
導入②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんは、インターネットを使っていますか。どのように使っていますか（メール、音楽のダウンロードなど）。</li> <li>・何を使ってインターネットにつながっていますか（携帯電話、スマートフォン、パソコン、ゲーム機など）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一方的な投げかけではなく、双方向コミュニケーションを行い、参加者それぞれの経験をもとに話を広げる。</li> </ul>
展開①	<p><b>【コンテンツを使った学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんは、フィルタリングの意味を知っていますか。</li> <li>・コンテンツを見る前に、簡単にフィルタリングとはどんなものかをご説明します。</li> <li>・フィルタリングは、犯罪に巻き込まれるサイトや大人向けのサイトにつながらないようにして、子どもが有害な情報を見ることができないようにブロックしています。</li> <li>・法律では、18歳未満の子どもがインターネットを使うとき、インターネットの接続事業者、携帯電話会社などはインターネットに接続する機器にフィルタリングをつけることが定められています。</li> <li>・これからアニメコンテンツを見ていただきますが、皆さんがインターネットを使っているとき体験しそうなエピソードを扱っています。</li> <li>・まずは、登場人物の紹介です。</li> <li>・主人公のミサキは中学1年生。友だちと無料通話アプリでメッセージをやりとりしたいので、フィルタリングをはずしてもらいました。ところが、いきなり怖いサイトに切り替わってしまいました。</li> <li>・それでは早速アニメコンテンツを見てみましょう。（アニメコンテンツを見せる。）</li> <li>・アニメコンテンツの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングについて簡単に説明する。</li> <li>・まずはイントロムービーを見せる。</li> </ul>
展開②	<p><b>【個人ワーク】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いかがでしたか。コンテンツを見てどう思いましたか。感想を聞かせてください（子どもの感想を聞く）。</li> <li>・（子ども：怖いサイトに飛んでしまったらたらいやだ。）そうですよね、びっくりしてしまいますよね。</li> <li>・それでは、ネット上の怖いサイトにつながらないようにするにはどうしたらいいか、これから考えていきましょう。</li> <li>・皆さんはどれを選びましたか。①を選んだ人？ ②を選んだ人？ ③を選んだ人？ 手をあげてもらおう。</li> <li>・それぞれの選択肢を選んだ理由もきかせてください。</li> <li>・選択肢にない行動をとるといふ人はいますか。そして、その理由も聞かせてください。</li> <li>・ミサキさんはどうすればよかったのでしょうか。ワークシートに、自分がミサキさんだったらどんな行動をとるかを書いてください。その理由も書いてください（ワークシートを配る。約10分）。</li> <li>・（約8分経過したところで子どもに尋ねる）ワークシートに記入できましたか。（子ども：まだー）</li> <li>・では、もう少し時間をとりますね。（大多数の子どもが記入できていればOK）。</li> <li>・ワークシートに記入できましたか。ここで、休憩を入れます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの回答に対して、まず受け入れる。</li> <li>・どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。</li> <li>・子どもがワークシートに記入しているかどうかを確認し、記入できない子どもに対して、わからないことがあるかを尋ねる。</li> <li>・途中の段階で、ワークシートに記入できたかどうかを尋ねる。</li> </ul>
展開③	<p><b>【グループディスカッション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは、グループごとにワークシートに記入したことをもとに話し合ってみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発想力が豊かですぐに意見を言える子どももいれば、そうでない</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに司会進行役、記録係、発表者を決めてください。</li> <li>・まずはワークシートに書いたことをグループの中で話してください（どの選択肢を選んだか、その理由、選択肢以外の行動、その理由）（約 15 分）。</li> <li>・次に、フィルタリングについての家庭のルールを考えてみましょう（約 15 分）。</li> <li>・子ども役、保護者役など役割を決めて話し合ってみましょう。子ども役の人は手をあげてください。保護者役の人は手をあげてください。</li> <li>・保護者役の人は、ルールを破ったときの罰則規定も考えてみましょう。</li> <li>・どんな罰則規定の意見が出ましたか（子どもに問いかける）。</li> <li>・いろいろな意見が出てきましたね。それでは、グループごとにルールの 3 箇条を決めてください。</li> <li>・選択肢の 1 つに「ネットで何をしたいのかを保護者に話し、フィルタリングについて話し合う。」とありますが、あなただったら、ネットで何をしたいと保護者に言いますか。</li> <li>・（児童：ネット上のニュースを見る、コンテンツを見る、楽曲をダウンロードする…など）。</li> </ul> <p>・グループごとに発表しましょう（発表するグループの順番を決める。発表時間約 10 分）。</p>	<p>子どももいるので、考える時間を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には一人ずつ意見を聞く。発言していない子どもには、意識的に質問を投げかける。</li> <li>・グループごとに合意形成の練習をする。</li> <li>・全体で意見を共有する。</li> </ul> <p>・発表に対して、ほめ言葉でコメントする。</p>
<p>展開④</p>	<p><b>【解説】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次に、解説ページを見ながら振り返ってみましょう。</li> <li>・①について、フィルタリングをはずすと、具体的にどんな問題が起こるのかわかりましたか？</li> <li>・（子ども）子どもが見てはいけないサイトにつながってしまう…など。</li> <li>・②について、なぜフィルタリングが必要かを考えたかを教えてください。</li> <li>・（子ども）有害なサイトにつながらなくするため…など。</li> <li>・③のように、ネットやスマートフォンを使って何をしたいのかを、家の人に伝えるのは大切ですね。家の方は、あなたがネットのトラブルに巻き込まれているのを心配しています。有害なサイトにアクセスして、トラブルに巻き込まれるのではなく、学習サイトで勉強したり、世界のさまざまなニュースを読んで、いろいろな意見があることに気づいたり、世界のアーティストのパフォーマンスを見たりして、さまざまな情報を得て、自分は何がしたいのかを考えて、保護者と話し合ってみるのもいいでしょう。お互いを知るきっかけになるかもしれませんね。</li> <li>・また、フィルタリングに頼るのではなく、皆さん自身がネット上の危険性から身を守るために、どのように行動したらいいかをよく考えましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解説ページを開く。</li> </ul>
<p>まとめ・振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本家スマホのひけつを確認しましょう。</li> <li>・最後は皆さんに、今日学んだこと、感じたことを振りかえってもらいます。</li> <li>・「振り返りシート」に記入してください。</li> <li>・「振り返りシート」に記入できましたか。感想を聞かせてくれますか。</li> <li>・皆さん、とてもいい気づきがありましたね。これからもネットを使っているとき、困ったことがあるかもしれませんが、今日学んだことを思い出して、どのように行動したらいいかをよく考えてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホのひけつのページを開く。</li> <li>・「振り返りシート」を配る。</li> </ul>